



図書館だより

第3号 令和7年 6月27日

石岡一高図書館

お知らせ

今年も図書館に七夕飾りを用意します！短冊もたくさんありますので、ぜひ飾りつけに来てください。短冊といえば五色ですが、色にもいろいろな意味が込められているのを知っていますか？

5つの色とは、青、赤、黄、白、黒のこと、中国の陰陽五行説という考え方によっています。陰陽五行説とは、自然界のすべてのものを木、火、土、金、水の5つにあてはめて説明することができるという考え方です。そして、陰陽五行説によればこの5つの色にも意味があり、青(緑)は木、赤は火、黄は土、白は金、黒(紫)は水を表しているといいます。

日本では、好まれない黒の代わりに高貴な色とされる紫へ。また、昔は緑を「あお」と呼んでいたことから緑へ変化したとされています。

緑 → 人間力を高める・徳を積む

赤 → 祖先や親に感謝する気持ち

黄 → 人を信じ大切に思う気持ち

白 → 義務や決まりを守る気持ち

紫 → 学力の向上を願う気持ち



図書委員からのお薦めの本

「人間標本」

湊 かなえ 著

「人間も一番美しい時に標本にできればいいのにな」蝶に魅了され、その人生を蝶。ある日彼は天啓を受ける。「あの美しい少年たちは蝶なのだ」そして彼にはまた、息子の姿も蝶として映り…。予測を何度も裏切るストーリー展開と、人間の業を深く掘り下げる描写がとても魅力的です。ぜひ読んでみてください。

